

平成30年8月10日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長  
久保田 啓一 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属 (配属) 広島大学学術院 (大学院文学研究科 歴史文化学講座)
2. 職名・人員 准教授または講師 1名
3. 採用予定年月日 平成31年4月1日
4. 専門分野 日本史学 (日本近代史)
5. 担当科目 教養教育科目: 「歴史学の世界」等  
学部 (専門教育科目): 「日本近代研究」「社会システム史論」「地域史特別演習」「日本史基礎」「日本史概説」等  
大学院 (博士課程前期): 「日本近代社会文化研究」「日本近代資料解析論」「歴史文化研究」等  
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。
6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者  
(1) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む。) または博士の学位と同等の学力を有すること。  
(2) 著書 (単著) 1冊以上、または論文 10編 (うち査読付き論文 3編以上を含む) 以上の研究業績を有すること。  
(3) 日本語で教育・研究指導および学内業務が遂行できること。  
\* 英語での刊行論文ならびに英語での国際学会等での発表の実績があることが望ましい。
7. 応募書類 (1) 履歴書  
① 写真を貼付し、学歴・職歴・所属学会・住所・メールアドレス等を明記すること。

②過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載すること。

(2) 研究業績一覧

各研究業績に番号を付け、査読付論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に\*印を付けること。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近5年間における外部資金の獲得状況

(8) 着任後の研究・教育に対する抱負と計画（2,000～3,000字）

\* (1)～(8)の応募書類は日本語または英語で作成することができる。応募書類は、紙媒体と電子ファイル（Word ファイルまたはPDF ファイル、USB メモリに保存）の両方を提出すること。

\* (3)の研究業績5点に関しては、可能な限り電子データ化（PDF ファイル等）し、現物又はコピーに加え、電子データでも提出すること（上記 USB メモリに保存）。なお単著書籍の場合はこの限りでない。

8. 応募期限 平成30年10月5日（金）17:00（日本標準時）（必着）

9. 応募書類送付先 〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3  
広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一  
※封筒の表に「大学院文学研究科歴史文化学講座（日本史学[日本近代史]）教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

10. 選考方法 (1) 書類審査  
(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、日本語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。  
(3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 勤務形態 (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45  
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。  
(2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。  
(3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

12. 給与等 (1) 採用になった方には、月給制が適用されます。

(広島大学職員給与規則)

(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

13. 評価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
14. 募集者名 国立大学法人広島大学
15. その他 (1) 試用期間：あり（6月間）  
(広島大学職員就業規則)
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。  
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (4) 本学は、世界ランキングトップ100に向けた本学の中長期的な成長を目指し、優れた研究人材の確保・育成を図るとともに、教員の年齢別構成の改善を図るため特に若手教員、女性教員及び外国人教員等の活躍の場を全学的に拡大し、教育研究を活性化していく予定です。このことを踏まえ、今回の公募は若手研究者の応募を希望します。
16. 問い合わせ先 広島大学大学院文学研究科  
歴史文化学講座 教授 中山 富廣  
TEL:082-424-6641  
E-mail:tomihiro@hiroshima-u.ac.jp

